

<全体方針>

- ・ナイター照明 LED 化工事に伴い、開催日数が制限される中、レース開催に万全を期し、ウィズコロナを念頭に置きながら、安全安心な事業運営に努める。
- ・第3次中期経営計画を踏まえ、将来にわたって持続可能な事業として展開していくための経営改善を進め、安定的な収益の確保により、市財政への寄与と社会貢献を目指す。

《売上収益の維持確保》

・選ばれるレース場

コロナ禍での行動制限の緩和や様々な経済対策の実施等により、今後売上の減少も予測される中、収益の維持確保に向け、電話投票及び場間場外発売の更なる強化を目指し、全国 24 場の中で選ばれる場となるボートレースまるがめのブランド化戦略を進める。

・効率的な施設の運用

本場、外向発売所及びB T Sまるがめを含めた施設全体の運用を見直し、ハード・ソフト両面から抜本的な経営改善を進める。

《本場の活性化》

・ボートレースパーク化の推進

子どもの遊び場「モーヴィ」や多世代が交流できるコミュニティパーク「グルーン」の活用により、地域と共生したボートレース場を目指す。

《長期施設改善計画の推進》

競技関連施設改善計画（10 か年計画）を着実に進めるとともに、懸案事項である選手宿舍の早期着工を目指す。併せて施設の適切なメンテナンスを実施することで維持保全を図り、長期にわたる事業運営を図る。

<課ごとの指導方針>

経営課

- ・本場 340 日営業の運営体制の見直しなど長期的な事業の方向性を定める。
- ・競技関連施設改善計画に遅延がないよう進行管理に努める。
- ・ボートレースパーク化に向け、各プロジェクトの推進に努める。
- ・中央団体や香川県などと連携したギャンブル依存症対策に取り組む。
- ・ROKU来賓室棟の利用促進を図るため、各種団体等へのPR活動を積極的に行う。

営業課

- ・ボートレースまるがめ独自の営業展開や広告宣伝、サービスなどあらゆる手法を用い、更なる広域発売の強化を推し進める。
- ・本場の活性化や新たなファンの掘り起こしのため、本場 30 キロ圏を中心幅広い世代の来場促進に努める。
- ・所管する場外発売場の運営の効率化と安定した収益の確保に努める。

令和5年度 各課の重点的取組

課名 (連携が必要な部署)	重点課題	課題解決に向けた 具体的方策	成果目標	総合計画
経営課	★ボートレース事業の 経営基盤の強化 【重点プロジェクト】	●経営効率化と収益の 安定化	○事業収益8%の確保 ○外向発売所拡充基本 実施設計の策定	No.79
		●ナイターレース場の売 上額等の比較分析、対応 策の立案	○GⅢ・一般レースで の1日平均売上がナイ ター場の平均売上以上	
	★ボートレースパーク 化の推進	●モーヴィ、グルーンの 利用促進	○モーヴィ利用者 70,000人	30-③-1
	★快適な観戦環境と安 全なレース環境の確保	●長期施設改善計画に 基づく競走施設の改修	○ナイターレース用照 明のLED化工事完成 ○選手宿舍の早期着工 に向けての協議、検討	—
★ギャンブル依存症対 策	●国のギャンブル等依 存症対策推進基本計画 に基づく啓発活動の強 化	○20歳未満の舟券購入 禁止の徹底 ○ホームページ、場内 掲示、出走表等での啓 発強化 ○職員研修	—	
営業課	★広域発売の強化	●SNS や WEB 広告な どによる全国発信	○GⅢ・一般レースで の電話投票1日平均売 上がナイター場の平均 売上以上	—
		●電話投票キャンペー ンの実施		
		●まるぽ会員サービス の充実	○まるぽ会員 売上占有率 23%	
	●協力場でのキャンペ ーンや発売依頼などの 営業強化	○GⅢ・一般レースで の協力場1日平均売上 がナイター場の平均売 上以上		
★本場の活性化	●ROKU やモーヴィ、グ ルーンなど新施設の活 用による新規ファンの獲 得	○GⅢ・一般レースの 1日平均入場者数が前 年度比増	30-③-1	

		●各種団体等との連携した来場促進イベントの実施		
		●キャッシュレスカードの推進による顧客の囲い込み	○Bカード会員 本場利用率 28% 本場売上占有率 28%	
	★場外発売場の活性化及び運営の効率化、収益の安定化	●BTS まるがめの施設の見直し	○基本実施設計の策定	—
		●BTS 朝倉・西予の活性化及び収益の安定化	○継続的なファンサービスの実施	